

研修報告書の場合

1. 感想文にならない
 2. 自分で論ずべき「問い」を設定し、研修へ参加
 3. 文章表現に注意(わかりやすく簡潔に)
 4. 「序論」「本論」「結論」を意識し記載
 5. 疑問があれば、自分で再度調べ、それも記載
 6. 仕上げの確認・・・少し時間をおいて再確認
- * 消極的参加を書かない・・・上司の命令で・・・など

事例研究の場合

1. 感想文にならない
2. 自分で論ずべき「**問い**」と「**仮説**」を設定
3. 文章表現に注意
4. 「**序論**」「**本論**」「**結論**」を意識し記載
5. 「**問い**」が決定したら**仮説**を構築（看護研究時は文献検索）
6. 仮説に沿った**調査方法**を決定（看護研究）
7. 引用・参考文献
6. 仕上げの確認・・時間をおいて再確認（**2～3晩 寝かせて熟成**）